

マジックミラーサイト アフィリエイトプログラム

メディア戦略編

～爆発的な収益を稼ぎだすYoutube戦略～

■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を購入した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

1. 本契約の目的：

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

2. 禁止事項：

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

3. 損害賠償：

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

4. 契約の解除：

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

5. 責任の範囲：

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

- ・ Youtubeを入り口として商品、サービスを売り込んでいく P8
- ・ どのような動画が稼げるのか? P9
- ・ 動画作成法 P13
- ・ 爆発的な再生回数を叩き出す、静止画像の作り方 P16
- ・ 適切な再生時間について P19
- ・ 動的動画の作成方法 P22
- ・ 動画閲覧者を誘導していく方法 P27
- ・ 説明欄に注目させるテクニック P28
- ・ 動画の終わりに画像を挿入し告知する P28
- ・ 動画本編の画像にメッセージを埋め込む P30
- ・ Youtube動画から誘導するための適切な説明文 P32
- ・ もっともライバルが少なく、大量にアクセスを集めることができる動画とは P37
- ・ Youtube動画における著作権問題 P41
- ・ 著作権という概念 P42
- ・ 著作権でがんじがらめの中、どうすればいいのか P45
- ・ 著作権を利用する P48
- ・ 有名キュレーションサイトが次々閉鎖された理由 P53
- ・ 根本自身が実践済み、Youtube裏テクニック P55
- ・ 著作権侵害における極論 P58

- ・ Youtubeで大きく稼ぐにはYoutubeの網の目をかいくぐる必要性がある P61
- ・ 知られざるYoutubeの運営意図とは P63
- ・ 海外動画輸入戦略 P66
- ・ 海外動画で日本人に抜群にウケるジャンルとは P69
- ・ 海外動画の検索の仕方 P71
- ・ さらに海外を攻める P74
- ・ 海外の動画で圧倒的な再生回数を稼ぐための日本語タイトルのつけ方のコツ P75
- ・ 読者が思わずクリックしてしまうようなタイトルが溢れかえっているある場所とは . P76

僕はこのアフィリエイト戦略論というメディアにおいて、あまり動画マーケティングについて触れる事はありませんでした。

ただ、自分自身ではYoutubeを使った動画マーケティングはリアルビジネスにおいても、ネットビジネスにおいてもかなりやり込んでいる方です。

もちろん、Youtubeによって稼げている額もかなりに登ります。

(Youtube単体とYoutubeを導線としたもの両方合わせてですが)

そんな動画マーケティングに関するノウハウを、今回は初めて公開しているのがこの特典6で解説する「Youtubeメディア戦略」です。

もちろん、Youtubeを使った戦略自体もマジックミラーサイトアフィリエイトプログラムとの相性がいいということは、商品紹介記事においても提言しました。

それこそ、これまで紹介してきたメディア全般とうまく連動させて、効果的に活用していくことができれば、各メディアがそれぞれの強みを生かして大きな相乗効果を生み、より合理的にアクセスを収益化していくことが可能となります。

もちろん、各メディアを連携させて稼いでいく事も可能ですが、Youtube単体で収益をあげていくことも問題なくできるのが今回の特典の特徴です。

例えば

- ・ Youtube動画の再生回数の増加
- ・ Youtubeチャンネル登録者の増加

などを図っていくことで、Youtubeのみでも大きく稼いでいくことができるのです。

つまり、現行でYoutubeに取り組んでいる人などがいるとすれば、このマニュアルは十分にそこにも活用していくことができ

「Youtubeの動画再生回数の増加やチャンネル登録者数を爆発的に増加させる」

ことも可能なノウハウとなっています。

また、仮に自身で動画を作成する事ができなくても、ポイントさえ抑えておけば

「他人の動画で広告収入を爆発的に稼いでいく事もできる」

わけです。

もちろん、Youtubeによって集めたアクセスやチャンネル登録者をそのままメインサイトへ流し込む事も可能です。

つまり、どのような戦略をとってしても

「メリットしかない」

というのがこの戦略になっています。

正直、Youtube系のノウハウとしてはこれだけでも教材として販売できるクオリティのもので
すので、特典としてつけるのを少しためらいましたが、今回は特別に配布する事にしました。

Youtubeを入り口として商品、サービスを売り込んでいく

それでは、Youtube戦略のノウハウの解説に入っていきたいと思います。

まず解説させて頂くのは、Youtubeを入り口として何かしらの商品あるいはサービスを販売していく方法です。

この手法は主に、自分が販売していきたいものに関連する動画などをアップしていき、より属性を絞ったアクセスをYoutubeによって集めていく手法になっています。

当然、属性を絞ってそのターゲットが反応する動画をアップしていけば、自ずと動画再生回数は増えると同時に、チャンネル登録あるいは説明欄に貼ってあるリンクをクリックするはずで

つまり、ここで解説するYoutubeを入り口として何かしらの商品かサービスを販売していく手法というのは、PPC広告のようにユーザーと販売ページをYoutubeによって橋渡しを行うということになります。

手法としては非常にシンプルなものですので、たとえYoutubeに取り組んだことがない人であっても十分に取り組んでいけるノウハウです。

どのような動画が稼げるのか？

それでは具体的なノウハウ部分に入っていきます。

まず、Youtubeで稼いでいく上で認識しておく必要があるのは

- ・再生回数を稼ぎ出せる動画
- ・購入率の高い見込み客を集められる動画

この2つの動画は一体どのようなものなのかをきちんと理解し、実際にどのように動画を作成していくのかということです。

例えば、最終的に販売していきたいものを「ネットビジネスで稼ぐ方法」の教材と設定したとします。

この場合、「ネットビジネスで稼ぐ方法」の教材を販売しやすい属性としては、ビジネスに興味がある人ということは言うまでもありません。

さらに、そこから深く属性を掘り込み考察していくと、そもそも、何かしらのお金の稼ぎ方に興味を持っている人というのは

「お金自体が欲しい」

「優雅な生活がしたい」

というような感情を無意識下に持っている可能性が高い傾向にあると読み取っていくことができます。

でないと、たくさんのお金を稼ぎたいとは思いませんからね。

つまり、「ネットで稼ぐ方法」という教材を最終的に売っていきたいのであれば、「お金自体がほしい人」「優雅な生活がしたい人」という願望を持つターゲットに絞り、これらに関連する動画をアップしていけば自ずとそういう属性の人が自分のアップする動画の閲覧することになります。

では実例を交えていきましょう。

検索キーワード 「セレブ」

セレブ

結果: 約 307,000 件

 セレブのみに許されたブラックカード、ここまでやれんのか！！
世界のお金持ちは実は・視聴回数 46万回・1年前
あの武井〇がyoutubeで数千万円稼いだ！その稼ぎ方がこちら→<http://admall.jp/af.php?shn=10000306&aff=10020906> ブラックカード ...

 坂上忍、超セレブ大学生SHOUTAと対談★
Sergio Gates・視聴回数 24.4万回・1年前

 小遣い月200万 超セレブニート女
jiro-sazanami・視聴回数 12.6万回・4年前

 リトルトーキョーライフ 2016年8月24日 160824 【超セレブ&名門エリート 驚きガテンSP】

検索キーワード 「お金持ち」


お金持ち

結果: 約 121,000 件

 お金持ちは知っている358の秘密 金運アップエンジェルナンバー5選
気になるランキング・視聴回数 610 回・17 時間前
お金持ちは知っている358の秘密 金運アップエンジェルナンバー5選 金運をアップしてくれるエンジェルナンバーについてご紹介しましょう。...

 【衝撃】 お金持ちがやらない貧乏人だけがやってしまうこと 8選
フェルミ研究所・視聴回数 24.9万 回・2 週間前
お金の授業！？ 【衝撃】 お金持ちがやらない貧乏人だけがやってしまうこと 8選 via .daily mail, ~音楽~ 甘茶の音楽工房 ...

 超お金持ちの娘が非常識すぎて面白いww
ラファエル Raphael・視聴回数 210万 回・2 か月前
ラファエルゲームチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCy2LFS0YN00j5SRFjCrbIXA> Appstore 「ハビチャ」で検索！

 世界のお金持ち ウクライナで一番のお金持ち
hirakinta・視聴回数 130万 回・4 年前
ウクライナで一番のお金持ちは奥さんの欲しいものは何でも買ってあげる愛妻家でした。自分はお金が

実際、お金に関するキーワードで検索をかけてみると、思いの外動画があることがわかってきます。

現に、お金持ち系のYoutuberなどが人気を博している点を見ても、世の中の一定数の人はお金に興味があることを伺えるわけです。

とはいえ、Youtubeで類似動画を検索することは中々大変な作業であることは間違いありません。

そこで今回は、作るのが簡単で且つ削除率も低く、再生回数を上げることができる動画の作り方をお伝えしたいと思います。

動画作成法

動画の作成は主に静止画を使って作成していくのですが、主にキュレーションサイトを元にして作っていきます。

なぜ、キュレーションサイトを元に作成していくのかというと、キュレーションサイトというのは様々なテーマ、キーワードを取り扱い、それを深く掘り下げているものが多いからです。

それゆえ、閲覧する側のユーザーのニーズを見たしやすいですね。

その際、動画のネタ元にすべきキュレーションサイトは主に有名キュレーションサイトであればどこであっても問題ありません。

(まとめサイトでも可)

この手法は、無理にテレビで放映されている動画を編集したりせずとも、動画再生数を獲得でき、削除率も極めて低い方法です。

だからこそ、一度作り込んだ動画は長い間再生されることとなり、長く収益に結びついていくこととなります。

長期的な再生というメリットは何より、年単位で考えた時に大きな収益が得られるということと、長く再生されるがゆえに収益が安定するということです。

実際、そんな長期で再生される動画を複数作っていけば、それなりの報酬が数年にわたって自動で入り続けるなんてことも起こりえますからね。

では、実例を交えて解説していきます。

まず、贅沢な生活＝海外旅行というイメージを結びつけることができますので、このテーマで動画を作っても反応は悪くないと思います。



泊ってみたい！世界の超高級ホテル

伝統と格式、そして行き届いたサービスを誇る超高級ホテルを、独断と偏見で集めました。いつかは泊ってみたい！ 更新日: 2013年03月13日

melodienelさん [LINEで送る](#) [B! 0](#) [いいね! 0](#) [ツイート](#)

★ >



【チェンマイ】マンダリン・オリエンタル・ダラデヴィ・チェンマイ

自然豊かなタイ、チェンマイに位置するラグジュアリーホテル。

出典 www.mandarinoriental.co.jp



まさにこの世の楽園！



上記のテーマを参考、引用し動画を作るという感じです。

また、ここで1つパソコン上のみで完結する動画作成方法を紹介しておきます。

爆発的な再生回数を叩き出す、静止画像の作り方

動画を作る上で大切なことは、つまらない動画は絶対に作らないということと、どのような属性を狙った動画なのかを明確にすることです。

そして、そういう動画をできる限り

「簡単に作る」

ということができればベストだと思います。

そして、僕たちが作っていくべき動画というのはそういう動画のことです。

ですので、ここでは、簡単に作れて且つ面白い動画作成方法ということを紹介していきたいと思います。

ここでもターゲットは「お金に興味がある人」という設定で話を進めていきます。

ではまず、シンプルに「お金持ち まとめ」というキーワードでグーグルの検索エンジンで検索してみてください。

ま ニュース・ゴシップ：
海外セレブ
海外のスーパーモデル、俳優、スポーツ選手などのセレブの生活、ファッションのまとめ。

☆ お気に入り追加

話題まとめ

ht 定 |4 実
ht お 持 |1
お
に検索。

トピック「海外セレブ」のまとめ 5732件

- 少年へのセクハラ謝罪&カミングアウト...オスカー俳優ケヴィン・スペイ...
isaacさん
★ 1 | 4209 view
- 【衝撃】45才にしてまだまだカッコイイ、エミネムの勢いが止まらない！...
s.n.24さん
★ 0 | 1566 view
- セレブが続々と「ホリデーコレクション」発表 海外では売り切れ続出
nonoichigoさん
★ 3 | 10492 view
- アモーレと共に写真アップ♡キアラ・フェラーニが妊娠発表
vortexxさん
★ 13 | 38205 view
- 『ミランダの夫の会社』の株価暴落が止まらない『存続の危機』とまで
nonoichigoさん
★ 3 | 13921 view
- ♫次世代のクイーン・オブ・ポップ☆★テイラー・スウィフト (Taylor Swi...
sugiyenさん
★ 1 | 2284 view

当てはまると貧乏に!?お金持ちになれない人の残念な15の ... - Naverま...

<https://matome.naver.jp/odai/2141082736894312401>

お金持ちになれる人、なれない人の間には一体どんな違いがあるのでしょうか？裕福な人は独特の“お金持ち思考”を持っているといいます。逆に、ある種の思考パターンにとらわれていると、一生お金持ちになれないおそれもあります。そこで、お金持ちから遠ざけ...

そうすると「お金持ち」というキーワードのまとめ記事が表示されるはずですよ。

動画作りにおいて、この手のキュレーションサイト（まとめサイト）のネタは、動画として画像を貼り付けて作成しても、きちんと属性にあったものであればしっかりと視聴してもらえます。

では、次にそのキュレーションサイトのネタを実際にどのように動画にしていくのかです。

例えば、以下のように「海外セレブ」というキーワードのサイトを見てみましょう。

例えば、こちらのサイトの画像などはそのまま使って動画を作っていくこともできます。

ただし、画像を使う場合であれば画像の引用元などを表示を説明欄で必ず行うようにして下さい。

そしてこれらのキュレーションサイトのネタをそのまま動画でアップしていきます。

静止画（画像）を使って動画を作成していく際のポイントは

「画像が切り替わる時間を短くする」

ということです。

というのも、一般的な視聴者はその画像によっほどの思い入れがない限り、同じ画像を長く見つめていると飽きてしまう傾向にあるからです。

なので、静止画（画像）を使っての動画作成をする場合であれば、必ず画像が切り替わる時間を短くするようにして下さい。

もちろんですが、画像に対してキュレーションサイト内で掲載されている文章は添えるようにして下さいね。

適切な再生時間について

では、実際動画を作っていく上で適切な再生時間というのはどれぐらいなのかというお話していきます。

もちろん、この再生時間というのは「これだけの時間でなければいけない」という決まりはありません。

あくまでも、僕自身がYoutubeマーケティングを実践して行った経験則を元にしたものになります。

その経験則に照らしあわせると大体以下ぐらいが目安になってくる感じです。

- ・文字がほとんどないもの⇒2分～3分
- ・多少の文字があるもの⇒3分～4分

というイメージを持って下さい。

また、文字数が多くなればなるほど、再生時間を伸ばしていきます。

もちろん、実際にYoutubeマーケティングを実践していけば「もっとこうした方がいいだろう」という発見が出てくると思うので、そういう肌感覚なものも試していくようにして下さい。

ここまでの流れをまとめると、

- ・ネタ元になるキュレーションサイトの検索
- ・サイト内の画像を利用して、サイト内の文章を用いて静止画を作成する
- ・必要なだけ画像と文字の組み合わせの静止画を作成する
- ・ムービーメーカーで動画にする

やるべきことはこれだけです。

ここでは動画作成方法などは詳しく解説しませんが、Youtube動画を作成したことのない人は検索エンジンで調べるようにして下さい。

それほど難しいことではありませんので。

とにかく静止画で、動画を作る場合であれば、

「どういうテーマで」

「どういう情報を与えていくのか」

ということは本当に重要なポイントです。

Youtube内に溢れかえっている、動画と比べれば静止画というのは質的には負けています。

そういう正真正銘の動画には静止画で作る動画は質の部分では絶対に勝てません。

だからこそ、テーマと切り口が非常に重要になってくるのです。

コンテンツ内容自体は、検索エンジンで検索すればいくらでもネタは出てきますので、そこから自分のテーマに沿ったものを選ぶだけです。コンテンツ自体は簡単に作成できます。

動的動画の作成方法

静止画の次は、実際に動く動画、映像を使った動画についての作成方法になります。

動く動画を作成する場合であれば、間違いなくYoutube動画を引用するのが一番簡単にコンテンツを作成できると思います。

つまり、テーマとなるキーワードをYoutube内で検索して、そこで出た動画を引用しながら作成していくということです。

例えば「お金持ち」というキーワードで検索をかけた場合、以下のような動画がでてきます。

お金持ち

結果: 約 121,000 件

10000
DU 358
日本銀行券

お金持ちは知っている358の秘密 金運アップエンジェルナンバー5
選
気になるランキング・視聴回数 610 回・17 時間前
お金持ちは知っている358の秘密 金運アップエンジェルナンバー5 金運をアップしてくれるエンジェルナンバーについてご紹介しましょう。...

【衝撃】お金持ちがやらない貧乏人だけがやってしまうこと8選
フェルミ研究所・視聴回数 24.9万 回・2 週間前
お金の授業！？【衝撃】お金持ちがやらない貧乏人だけがやってしまうこと8選 via .daily mail, ~音楽~ 甘茶の音楽工房...

超お金持ちの娘が非常識すぎて面白いww
ラファエル Raphael・視聴回数 210万 回・2 か月前
ラファエルゲームチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCy2LFS0YNOQj5SRFjCrbIXA> Appstore「ハビチャ」で検索！

世界のお金持ち ウクライナで一番のお金持ち
hirakinta・視聴回数 130万 回・4 年前
ウクライナで一番のお金持ちは奥さんの欲しいものは何でも買ってあげる愛妻家でした。自分はお金が...

ちなみに動画を引用する際に気をつけて欲しい点は、

「いつアップロードされているのか」

という点です。

基本的には半年以上は削除されていない動画、などを選んだ方が得策です。

なぜなら、半年以上削除されていない動画はYoutube側に今後も削除される恐れがないと見ていいからです。

そのうえで、デスクトップ録画ソフトで範囲を決めて撮影する。

そして、録画した複数の映像を寄せ集めて1つの動画を作っていきます。

動画タイトルを決めて、関連動画を抜き取りながら一つの動画に仕上げていくのです。

これについては、デスクトップ撮影ツールなどをGoogle検索で無料のものをインストールして頂いて、動画の必要な部分を撮影して、後はムービーメーカーで1つの動画にしてしまう感じですね。

その際、説明文で引用などが記載されていれば、そのままコピーして構いませんが記載のない場合であれば、僕の場合、記載自体をしないということもあります。

ただ、この辺の細かい部分に関しては多少のリスクもありますので、ご自身の判断において導入するようにして下さい。

万が一ですが、第三者の一致や商標利用などの確認表示が表示されれば、画像を最初に挟んで時間や位置をずらすなどをすれば通過することができます。

これも経験則になるのですが、Youtube側からの警告の要因は映像によるデジタルチェックと音声のみだと思います。

デジタルの場合は、何秒単位の静止画像で一致しているかどうかを識別していると言われていますが、これは同じものが映っているから、NGとなるのではなくあくまでも

「同じ時間の位置に同じ映像がある」

ということを判断基準にしているのだと予想しているわけです。

音楽に関しては明確なことはわかりませんが、一部NG音源なども登録されていたり、既に上がっている音源との整合性などをシステムを導入して精査していると僕は考えています。

この辺りのYoutube側の仕組みをきちんと理解していれば、動画を作るに際して

- ・ピッチをあげる
- ・フロントで画像を挟む
- ・時間をずらす

などの処置をして対処することができるはずです。

仮に警告などが出た場合であれば、一度やめて見て動画を再度アップロードし直すなどをすれば通る場合なんかもありますので。

こういうことを見ていくと、いくらYoutubeは年々システムのバージョンアップを行っているとはいえ、

「審査システムは決して精度の高いものではない」

ということがいえると思います。

実際、現時点でも違法動画は山のようにYoutube上にアップされていて、投稿者はがつつり稼いでいるわけなので。。

まあ、今後どれぐらいシステムが発達していくのかはわかりませんが、今のところのYoutubeの実態はそのような感じだと認識しておいて下さい。

これを持ちまして、動画自体の作成方法のレクチャーは終了です。

Youtube動画自体の作り方はそれほど難しいものではありませんし、検索すればいくらでも動画作成方法はでてくると思いますので、詳しいメカニク的なことは自身で調べて見て下さい。

それではここからは、ここで作成した動画からYoutube動画閲覧者を自然に誘導する入り口の作り方の解説をしていきたいと思います。

あなたが作成した動画から、自然に見込み客が集まっていき、そのままキャッシュポイントとなるメインメディアにつなげていく戦略をお話してきます。

のちほどYoutube単体での収益のあげ方もレクチャーして行きますが、やはりなんて言ってもキャッシュポイントとなるものの単価が高くなればなるほど、Youtube集客の大きな効果を発揮していきますので、より大きな報酬を狙っていくのであれば、まずはメインメディアへの誘導ということを念頭において作成するようにして下さい。

ちなみに、もっとも報酬単価が高いものは間違いなく情報商材だと思います。

ですので、できる限り大きな報酬を狙っていくのであれば、情報商材を販売していく戦略をとっていくようにして下さい。

動画閲覧者を誘導していく方法

この項では、動画の作り方に続き

- 動画の説明文
- 動画自体

にスポットを当てて、この2つをメインメディアへの誘導する戦略のパートになります。

基本的にはここで作る動画は誘導先に対する「入り口」として流れになりますが、実際ここでの誘導先をいきなりアフィリエイトリンクへ誘導した場合でも、それなりの成約は取れてしまうのが現実です。

よって、誘導先のメインメディアを構築する前の段階でも、いち早く稼ぎたい場合であれば、ダイレクトにアフィリエイトリンクを貼っていただいても問題ありません。

説明欄に注目させるテクニック

ここでは動画の説明欄に視聴者の目を向けさせていくためのテクニックを解説していきたいと思います。

基本的にはそのテクニックとは2つです。

動画の終わりに画像を挿入し告知する

まずは1つ目の説明ですが、1枚目の画像を作成して動画の中に挿入して注目を向けさせるテクニックです。

例えば、終わりに

「動画説明欄では、私がYoutubeに動画をアップロードして、稼いでいる方法を紹介しています。よろしければご覧になって下さい。」

というような簡単な画像を作成し、動画内に挿入しておきます。

もちろん、この挿入する画像の文章についてはあくまでも自由であり、その誘導先によって変えて頂いて問題ありません。

ここで意識して欲しいことは、

「動画説明欄に興味の無い人の注意を向ける」

ということにあります。

ですので、挿入する画像自体はそれほど長いものである必要はないということです。

動画本編の画像にメッセージを埋め込む

この方法は、先ほどと違い動画本編自体に注目を向けさせる言葉を挿入しておくというものです。

これは先ほどの場合だと

「動画説明欄では、私がYoutubeに動画をアップロードして、稼いでいる方法を紹介しています。よろしければご覧になって下さい。」

というメッセージを動画の終わりにデカデカと掲げていましたが、この方法は動画の本編の目立たないところに上記のメッセージを表示させておくということです。

ただ、本文全てにメッセージをいれてしまうと、閲覧者も鬱陶しく感じてしまうので、適度に入れるようにして下さい。

これら2つのテクニックのポイントは、あくまでも

「さりげなくやる」

ということです。

というのも、視聴者が動画を再生する理由と言うのは、広告などではなく、動画のタイトルなどを見て動画本編を視聴しようと訪れています。

ですので、露骨に誘導メッセージを入れすぎると反応が下がることになるので、注意するよう

にして下さい。

Youtubeで稼いでいく上では、再生率が非常に重要なポイントです。

つまり、最後まで視聴される動画の方が動画としての評価は高くなり、長くみられる動画の方がYoutube内のSEOも強くなります。

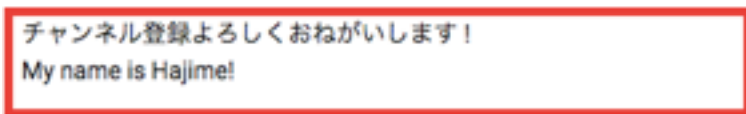
ですので、動画作成の段階では開いた瞬間に離脱されるページではなく、一度開いたら最後まで閲覧する動画を作成するように心がけて下さい。

Youtube動画から誘導するための適切な説明文

それでは、説明文自体にはどのような説明文を書いていけばいいのかという解説に入っていきます。

原則、Youtube動画からの誘導は、全文2行設定です。

最初の動画ページのファーストビューで表示されるのは2行のみになります。



チャンネル登録よろしくおねがいします!
My name is Hajime!

もっと見る

それ以下の文章を見てもらおうと思えば、「もっと見る」をクリックしない限り、見ることはできません。

つまり、ユーザーに対してのファーストインプレッションはこの動画説明の2行の中でリンク先をクリックできる状態にしておくということが必須になります。

あの人気グループA●Bの一人がYouTube動画で月500万稼いでる事が発覚！？その方法が一般公開⇒

上記のように、アフィリエイトリンクへの直リンクであろうと、誘導先のメインメディアであろうと動画説明欄に誘導分とアフィリエイトリンクを記載し、仮にURLが全部見えない状態であっても、クリックできる状態にしておくということが必須だということです。

仮に、「もっと見る」を押さなければリンク先をクリックできない状態であれば、誘導できる可能性を下げることになりかねません。

だからこそ、ファーストインプレッションでユーザーが目にする最初の2行に誘導先のリンクを貼っておくと言うことは非常に大切なことなのです。

では、そのたった2行の文章において何を意識すればいいのかというポイントを解説していきます。

1、ターゲット、属性の明確化

どのような層を引っ張ってきたいのか

2、意外性を与える

ユーザーの注意を向ける

3、簡単に稼げることを伝える

いかに簡単に誰でも稼げるのかを伝える

これら3点を抑えることで、たった2行の文章であっても誘導率の高い文章を書いていくことができます。

それでいて数多くのバリエーションを展開できるはずです。

事例

・実は、このような簡単な動画をパッと投稿するだけで毎月146万円稼いでいます。その方法はこちらに記載しています⇒URL

・「これ著作権違反だろ？」そんな動画を見たことありませんか？ただそんな違法まがいなものこそ爆発的に稼げるのです⇒URL

・Youtubeの動画をニコニコ動画に転載するだけで、1動画2000円もらえるその方法とは⇒URL

・叶●●に収入の大半は、実はYoutube動画にあったのをあなたにご存知ですか？叶●●が1000万以上の副収入の秘密とは⇒URL

これらをご覧になられるとわかると思いますが、特に最後の叶●●というような実際にいる人物を連想できるような場合などは、ユーザーに対して意外性を提起できている典型例だと思います。

おそらく、大半のユーザーは「あの人がまさか？」というような疑問と興味、あるいは関心などを感じるはずです。

また、実際にいる人物を連想できる文面以外でも、それなりの意外性などを提示できていると思います。

要は、この説明欄における最初の2行の鉄則は、いかにしてユーザーの興味や関心をひいていくことができるかであり、この段階で興味や関心を弾けるのであれば、自ずとユーザーは「もっと見る」という選択をとるはずです。

それゆえ、最初の2行の説明欄の中を執筆していく場合に注意すべきは

「意外性のある文面を打ち出し、ユーザーの興味や関心を惹くことができるのか」

ということになります。

ちなみに、ここから誘導するリンク先はいきなりアフィリエイトリンクに誘導しても構いませんし、マジックミラーサイトアフィリエイトプログラムにおけるメインメディアに誘導しても構いません。

自分から見て、一番適切だと思う場所に誘導するようにして下さい。

ここまでは、Youtubeを入り口としてどこかに誘導していく手法を主に解説してきました。

ここからは、Youtubeを入り口として違う場所にあるキャッシュポイントに誘導していく手法とは違い、Youtube単体で収益を上げていく手法を解説していこうと思います。

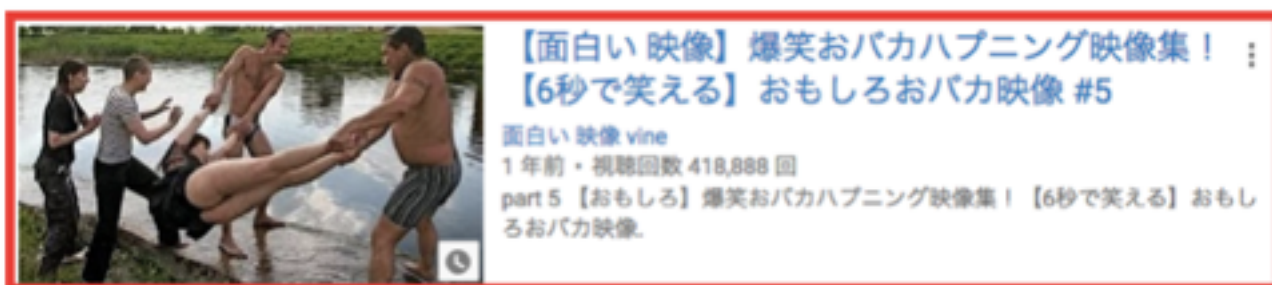
もっともライバルが少なく、大量にアクセスを集めることができる動画とは

僕が提唱するYoutube単体で収益を上げていく手法というのは、簡単に言うと海外の人気動画を引っ張ってきて、国内向けに編集し再生回数を稼いでいくという手法になります。

(Youtube単体のアドセンス広告で収益化を行っていきます)

この手法の特徴は、再生回数が稼げてかつライバルがない動画を大量に作成し、投稿していくことができるということです。

例えば、この動画の元ネタは完全に海外の動画から引っ張ってきて国内向けに編集しています。



しかし、仮に外国の動画であっても内容が面白ければ国内のユーザーも反応し、再生回数を大きく稼いでいくことができます。

実際、この動画の再生回数を見て貰えばわかると思いますが、ご覧の通りかなりの再生数を稼いでいるのがわかるはずです。

ただ、おそらくここまでYoutube動画で稼ぐ方法を理解している人なら、なぜわざわざ国外から動画を引っ張ってくるのかという疑問がわくと思います。

国内動画の動画でも十分に稼いでいけるのではと。

ただ、なぜ国内動画ではなく、わざわざ海外の動画を引っ張ってくるのかという理由は明白です。

というのも、国内の再生数が稼げる動画ははっきり言って飽和状態になってしまっているからであり、国内の再生数の稼げる動画をアップしても稼げないからという理由に他なりません。

国内動画で再生数の稼げる動画というのは、たくさんあると言ってもその数には確実に限りがあります。

現に、Youtubeのトップページを開いた瞬間に日本のテレビ番組を編集した動画が必ずでてくるのをみると、Youtube動画で稼いでいこうとしている大半のユーザーが

「国内の動画を使って稼いでいる」

いるわけです。

少なくとも、Youtubeのトップページを開いた時に出てくる動画をみると、海外の動画よりも国内の動画の方が圧倒的に多いことは間違いのない事実だと思います。



また、最近では元ネタとなる放送局の監視の目がかなり厳しくなり、アップしてもすぐに動画を凍結されるという傾向が非常に強くなっているということから、国内動画を取り扱うことでYoutubeアカウントの剥奪を余儀なくされる人も続々と出てきている状況です。

おそらく、今後国内動画（テレビ番組などの加工動画）の取り締まりの傾向は益々強まっていくのではと個人的には考えています。

それゆえに、国内動画によってYoutubeで収益を上げていこうとするのは、多数の競合とアカウントの停止の可能性と常に隣り合わせの状態、実践していかねばならないということになるわけです。

だからこそ、この状況を逆手にとって日本人が誰も手をつけていない市場、それでいて、ニーズがある動画が山のようにある海外の動画に目を向け、そこに出向いて海外の面白動画を国内に取り入れるというのが僕が推奨するYoutube戦略となっています。

それでは、ここから具体的な内容に入っていきたいと思うのですが、その前に、YoutubeアドセンスやYoutubeで稼いでいく上で絶対に認識しておかなければいけないことである、著作権問題やYoutube側からアカウントや収益化を停止について少しお話しておきます。

著作権についてですが、基本的には著作権申請があるものを無断でそのまま使ってしまう行為は全てアウトであるということは認識しておいて下さい。

ただ、著作権と言っても、しっかりと見ていけば、意外に抜け道なんかも見つかって色々なアイデアが出てきます。

まあ、これはリアルビジネスにおける法律の抜け道を使って、大きく稼ぐのに似ていますね。

巨万の富を得ている人ほど法律に詳しくたりするのと同じで、ネットビジネスにおいてもシステムの規約などをきちんと把握している人の方が稼いでいる現実があります。

リアルの現場でもそうですが、その抜け道にこそ大きなお金が隠れているのが実態なのです。

だからこそ決まりごと（規約、法律）を研究すると意外なアイデアが降りてくるんですね。

Youtube動画における著作権問題

今からYoutubeにおける著作権の問題をお話しさせていただきますが、基本的にこれから僕が言う著作権のアドバイスは僕の経験上のものであり、絶対的なものではないのと同時に、Youtubeが自身の規約で発表しているものそのものをここで記述するのとも違います。

またYoutubeの著作権において動画を扱う側が企業などではなく、個人である場合それが違法かどうかということ判断するのは極論を言えば、Youtubeではなく裁判所です。

しかし、現実問題、Youtubeにおいての著作権の問題で裁判沙汰に発展するケースはほとんどありません。

だからこそYoutubeで収益化を図っていくのなら、実際に実践してみた経験をもとにする方がはるかに稼げる幅が広がるということなのです。

現に、Youtubeの公式規約には反しそうなことでも、やってみると違法にはならずガンガン稼げるなんて事例も多数あるのでね。

というかどうしても、"著作権" と聞くとどこか怖いイメージであったり、圧力があるようなイメージを持ちがちですが、それほど意図的に違法なことをしない限り、著作権が適用されることはまずありません。

そればかりか、著作権があることによりに収益化が加速するなんてことも全然ありますので、ここでは正しい著作権という認識をインプットしていきましょう。

逆にここをないがしろにしてしまうと、やってはいけないことを普通にやってしまってペナルティーを食らってしまったたり、気にしなくてもいいことを気にして収益がでないなんてことになってしまう可能性があるのです、きちんと抑えておいて下さい。

著作権という概念

では著作権についてのお話を詳しくしていきます。

そもそも著作権とは、ご存知の通り日本国における法律の一つです。

主な著作権が適応される著作物ですが以下のものがあります。

- ・ 言語を使ったもの
- ・ 音楽性のあるもの
- ・ 芸術性のあるもの
- ・ 建築物
- ・ 映像

などが主な著作権が適応される著作物です。

その上で、僕たちがYoutubeを使って収益を上げていこうと考えた時に一番気をつけなければいけないものは

「映像に関する著作権問題」

であり、もっと言えば元ネタとなる動画を発信しているところからの通報が、一番厄介なことになります。

いい例は「テレビ局」ですね。

最近だとAmebaTVといったネットチャンネルの動画をアップロードして稼ごうとしている人がいるのですが、かなり早い段階でアメーバ側がYoutubeに通報しています。

例えばAmebaTVで1番の人気番組である「フリースタイルダンジョン」なんかは、今現在かなり再生回数が稼げるものなのですが（2017年10月段階）、その動画をアップしたとしても1日程度で削除されるはずですよ。

動画の発信者に通報された場合（この場合だとアメーバ、サイバーエージェント）アップしたアカウントは違法行為をしたとしてなんらかのペナルティをYoutube側から受けることになります。

当然、Youtube側からのペナルティはアカウントの停止や収益の没収ということです。

つまり、僕たちはこのような事態を避けなければいけないし、このような動画をアップしてはいつまでたっても稼げないということになります。

もちろん、テレビメディアが発信している動画は著しく再生回数が伸びる傾向にあるのは間違いなし、使えることならば使った方が確実に再生回数は稼げるのは事実です。

だからこそ、使うにしても肝心なことは、

「使い方に気をつける」

ということであり、著作権などをきちんと理解した上で動画を投稿していくということになります。

例えば、先ほど挙げた「フリースタイルダンジョン」などの番組は、今一番再生数の稼げる動画であることは間違いありません。

しかし、今それを扱ってしまっただけでは、おそらく即座に削除されてしまいますので、現時点でフリースタイルダンジョンで稼いでいくことは難しいと思います。

ただ、フリースタイルダンジョンの動画をアップすることで、かなりの数の再生数を稼げることも間違いのない事実です。

だからこそ、いかにして再生回数を稼げる動画を法の目をかい潜りアップしていくことが、Youtubeで稼いでいく上では重要となってくることになります。

そういう意味でも、著作権の概念をきちんと理解しておく必要があるのです。

ちなみに、地上波などで放送されている番組をそのままアップロードするなどの行為は、一発でアウトになりますし、下手をすれば裁判沙汰にもなりかねない行為なので絶対にやめるようにして下さい。

著作権でがんじがらめの中、どうすればいいのか

ただ、これだけ著作権が厳しいYoutube市場ですがYoutuberみたいな自身の顔を出して稼ぐのではなく、ひっそりとお金を稼いでいる人は一定数います。

もちろん彼らは、著作権に引っかかるようなことはしないし実際警告すらうけていないのが実態です。

それにも関わらず、やっていることは違法すれすれの行為だったりします。

でもこういうことも、著作権をきちんと理解していれば、割と簡単にできるものなのです。

何より、著作権において一番認識しておいてほしいことは

「事実であれば違法ではない」

という事。

先ほど、AmebaTVの「フリースタイルダンジョン」のお話しをしましたが、結局あそこで通報されているのはそのまま動画をアップしたのが違法行為なのであり、フリースタイルダンジョンをテレビ番組から抜き出してアップするのは実は違法ではないんですね。

もちろん、露骨にやるとテレビ側から通報されるし、事実みんな露骨にやっているから即通報されてペナルティを食らっているわけです。

ただ、厳密に言うと自分がアップした動画が消されたとしても、それが違法であるかどうかは

実際わからなかったりします。

単純にテレビ局側の判断でYoutube側に通報して、Youtube側の判断で独自に動画を消している場合だって全然あるのです。

つまり、ここで大切なことはテレビ局側がYoutube側に通報しそうなものはできる限り取り扱わない方が得策であるということと同時に、そういった動画を使わなくても稼げる動画があるということなのです。

例えば、

「著作権が適応されないもの」

などを扱った動画を作成するといった戦略などはその典型だと思います。

というのも今まで著作権のお話を散々してきましたが、実はそもそも著作権が適応されない著作物というのが存在します。

それこそ、それを取り扱っていき、そっくりそのままパクってきててもなんの問題もありません。

なぜなら、そもそも著作物ではないから著作権が適応されないのです。

例えば以下のようなもの

・表現行為をしていない事実や事件

一番わかりやすいのはニュースなんかですね。

これは、いつ、誰が、どこで、何をした、という事実には著作権は適応されないということになります。

つまり、海外のニュースなどを、そのまま使っても違法にはならないということです。

事実日本の共同通信などは、海外のニュースなどをそのまま使っていますが、なんら違法性は追求されていません。

実際、トランプ大統領誕生前の選挙期間などはアメリカのニュースなどを日本語訳して編集して動画をアップするとかなりの再生回数を稼げましたが、特に違法性を問われることはありませんでした。

(ニュース番組は表現に入る可能性があるので注意が必要です)

つまり、このような"著作権の抜け道"をうまく抜けられる人間がYoutubeで稼げる人間だということなのです。

(もちろん、Youtuberのような稼ぎ方はまた別物です)

著作権を利用する

次も著作権の抜け道を利用するというものです。

といいますのも、著作権が行使される著作物であってもその著作権を持っている人間の許可を得なくても、その著作物を利用できるというケースがあります。

例えば、

- ・引用
- ・著作物の一部抜粋

などが言えます。

これらは文字のコンテンツであったり、書籍あるいはセールスレターでも用いられることが多いのでご存知の方もおられるかと思いますが、引用元の記名をきちんとし、引用しましたと記述しておけばなんら問題なく著作物を利用できます。

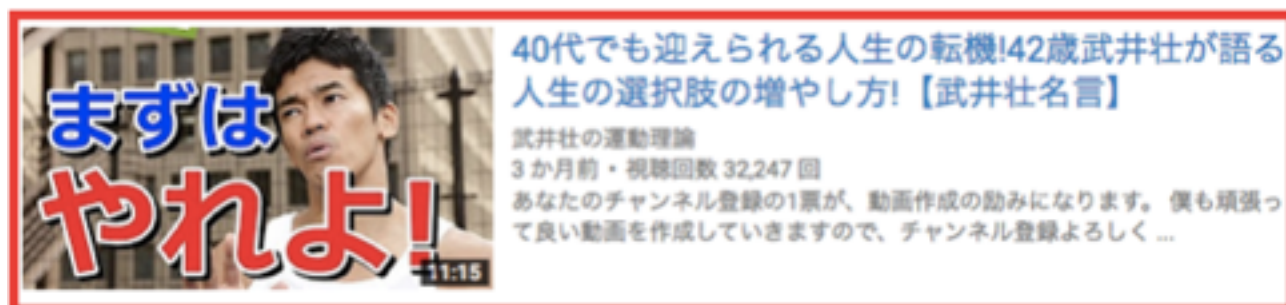
また、引用の一応の決まりとしては「引用の必然性」「質量共に主従の関係」などありますが基本は引用元をきちんと記載しておけばなんら問題ありません。

さらに次の方法なんかを駆使していけば、Youtube動画での収入は一気に増えると思います。

もちろん、これまでの著作権ありきの話になるので、きちんと今までの話は理解するようにして下さい。

で、その方法というのは、先ほどの引用の部分をうまく利用していく手法になります。

一番いい例は、ラジオ番組や音楽番組またはバラエティー番組から有名人の発言などを引用して動画にするという方法です。



例えば、意外に動画再生回数を稼げているラジオ番組である武井壮さんのラジオ。



また福山雅治さんのラジオ。



有吉弘行さんのラジオなどです。

(これら全て引用して動画を作成しています)

動画の内容的には、各タレントさんが出演されているラジオ番組の内容を一部切り取ったり引用しているものです。

実はこのような動画は全く違法行為ではなく、法律的にも全く問題ありません。

また、この動画。



これは武井壮さんの睡眠についての動画で、テレビ番組の一部を切り取って作ったものなのですが、制作年は3年前となっています。

つまり、これだけの時間が経過してもYoutube側から削除されていないということは、このアップしている動画事態に違法性がないとYoutube側が判断しているからです。

こういうような、有名人の動画というのは、厳密に言うと〇〇が〇〇について話していると言えることとなります。

つまり先ほど挙げた「表現行為をしていない事実や事件」に適応された、著作権侵害にはならないのです。

要するに、このような〇〇が〇〇について話をしたという事例であれば例えばそれがかなりの再生回数が見込める有名人のものであっても、引用して動画を作成するのはなんら問題ではないということになります。

そう考えれば、Youtube上で作成できる動画って無限に広がりませんか？

しかも旬の芸能人や、大御所芸能人といった膨大な再生回数を得られるであろう動画をどんどん作成できるはずです。

これが"Youtubeは稼げる"と言われる所以なんですね。

それゆえに、このような"著作権の抜け道"の部分をきちんと理解している人間だけが大きく稼げているのです。

だからこそ、Youtubeで顔を出さず大きく稼いでいくには、その著作権をより把握していく必

要があります。

逆に言えば、Youtubeで稼いでいく上で、この著作権の部分を知らずに動画をアップしていくということはある意味で自殺行為と言っても過言ではありません。

だからこそ、しっかりと著作権の部分を学んでいくことが、Youtubeで稼いでいく近道になってきます。

そういうわけで、ここからも著作権についてさらに詳しく突っ込んで解説していきたいと思えます。

有名キュレーションサイトが次々閉鎖された理由

著作権違反に関する定型的な事例があります。

それは、少し前にあった事件である、有名なキュレーションサイトが次々閉鎖に追い込まれたというものです。

おそらく、あなたもご存知かと思いますが、肝心なことは、ネットビジネスで稼いでいく糧とするには、この事件の一体何がまずかったのかということをしっかり認識しておくことだと思います。

ちなみに、この事件一体何が問題だったのかというと、すでにネット上に存在するコンテンツを

「完全にコピーしてしまった」

ということが大きな問題になりました。

要は、このマニュアルで提唱しているように引用や一部抜粋ではなく、そっくりそのまま元ネタを丸パクリしてしまったからこれだけの問題になったのです。

いくら何でも、それはダメですよ。

逆に考えれば、閉鎖に追い込まれたキュレーションサイトはきちんと引用元を開示したり、一部を抜粋あるいはリライト（自分の言葉で書き直す）等のことをしていればなんら問題はありませんでした。

これはYoutube上でも全く同じことだと言えます。

肝心なことは"コピペ"ではなく、引用や一部抜粋することであり、〇〇という人が〇〇といったということをそのまま事実として伝えるということを徹底していけば、違法行為にはならないということです。

何でも言いますが、この部分をきちんと認識しておくことが本当に大切になるので、しっかり理解するようにしておいて下さい。

で、ここからが、この特典であるYoutubeメディア輸入戦略の肝になる部分です。

それは

「著作権には国によって違いある」

という事実になります。

もっと言うと、著作権という概念がある国とない国が世界には存在するという実態があります。

例をあげるならば、中東や一部東南アジア。

あとは、アフリカなどといったいわゆる発展途上国には著作権という概念すらありません。

つまり、このような国で作られた動画であるのなら、これといった明記がない限りそっくりそのまま使うことができることになります。

根本自身が実践済み、Youtube裏テクニック

先ほど、引用という手法を取れば、例え対象が著作物であったとしてもなんら問題ないというお話しをしました。

そして、これというのは動画でも適応されるとお話しをしたと思います。

ただ、厳密に言うと、

- ・自分で動画を作成していく中で他の動画や映像を一部引用する
- ・他の動画を引用してきて説明欄の内容を自分独自のものにする

ということが必要です。

もちろん、そのあたりの配慮をせず、アバウトに行ったとしても現行のYoutubeでは稼げるかもしれません。

ただ、長くYoutubeでビジネスを行っていかうとするのであれば、やはりそのあたりのリスク管理は絶対にしておく必要があるし、もっと言えば著作権の抜け道をつく戦略をとるからこそ

「掲げられている規約に引っかからない」

必要があるのです。

それこそ、堂々と違法行為を行い稼げたとしても、Youtube上で稼いでいる以上、Youtubeの判断次第で、積み上げてきた報酬を一瞬にして没収されるケースも普通に起こりえます。

そうなってしまえば、せっかく時間をかけて作った動画が全て水の泡となるわけです。

そして、結局プラマイゼロになってしまう。

それだと、せっかく時間をかけて動画を作成した労力と時間の全てパーになってしまいかねません。

だからこそ、このような規約といった法的な部分を押さえておく必要があるのです。

しかし、これらのことをきちんと行えば、仮に他の動画を使ったとしてもなんら問題ありません。

ただ忘れて欲しくないのが、引用の定義。

これも先ほど説明しましたが、3つの決まりがありましたね。

- ・必ず引用元は明記する
- ・引用の必然性があるかどうか
- ・質量共に主従の関係を保っているか

これらの決まりです。

基本的に普通に引用していれば問題ありませんが、気をつけて欲しいのは最後の「質量共に主従の関係を保っているか」という部分について。

というのも、どうしても他の動画を引用してくるとなると"引用してきた動画の量が多くなる"という傾向が強く、自分（主従関係の主の部分）が消えてしまうケースがあるからです。

もちろん、これでも問題がないケース、気付かれないケースもあるのですが、もしもの時を考えた時に必ず自分の意見が "主"で、引用はあくまでも "従"の関係にあると他の人間に感じられる作り方をする必要があります。

その際たるものが、説明欄やタイトルを自分の言葉で作るということであったり、きちんと引用元を明かしておくということになるのです。

著作権侵害における極論

これまでYoutube動画で稼いでいくために必須項目と言っても過言ではない、「著作権」について踏み込んで解説してきました。

あなたがYoutubeにおいて、長期的に稼いでいきたいのであれば、きちんと理解しておくことをお勧め致します。

で、著作権に関しては最後に記述しておきたいとことがあります。

それは、著作権の明確な境界線についてです。

というのも、実際のYoutube上に関して一見法的に見れば著作権の侵害にあたるようなことであっても違法性が問われないこともあったりしますし、逆にこれは大丈夫だろうと思っけていても動画制作会社から違法性を訴えられるなんてケースも存在します。

つまり、著作権というのは極論それぐらいグレーであり不透明な法律なのです。

そのためには、肌感覚としての著作権の境界線というものをきちんと把握しておくこと、というかこれは厳密にどうかということとはわからない部分なので把握ではなく、僕のこれまでの経験上の肌感覚を共有して頂きたいと思います。

で、今言及した通り著作権というものは"かなり曖昧な法律"であるということは間違いありません。

なぜなら著作権というものは、物的証拠による刑罰ではなく、あくまでも「申告罪」による刑罰だからです。

ですので、著作物の所有者からの「直接的な申告や告訴がない限りは」著作権侵害には当たらない場合が多いということになります。

ただ、著作権が申告罪であるならば、気になる点が一つあることに気づくはずで

それは、

「著作権の侵害を申告する人と著作権の侵害を申告しない人との境界線は一体なんなのか」

という点についての疑問。

これははっきりとわかる明確なものはありませんが、間違いなく言えることは

「著作物の所有者にとって利益があるかどうか」

が違法かどうかの基準になり、これによって申告するかしないかは多きく変わってくると僕は思っていますし、感じています。

つまり、著作物の所有者の利益に害を与えないのならば、仮に法的に見れば著作権に反するような行為であっても問題にはならないということなのです。

例えば、著作物の所有者の応援する意図であったり、世に広めるという意図がある場合は著作権の侵害にあたらぬ可能性が高くなるし、逆に「どんどん広めて欲しい」そんな要望も出てくる可能性すらあります。

ただ、ここで勘違いして頂きたいのは、じゃあ著作物所有者の利益になれば、何をしてもいいのかということですがそれを大きな間違いです。

例えば、アップされている動画をそっくりそのままアップロードして、編集などをせずに投稿するなどは完全にアウトになります。

要は、完全に法律に反することはしてはいけないということです。

まあ、普通の感覚をお持ちの方であればわかるとおもいますが、時に著作物の所有者の利益になるのであれば、何でもかんでも動画をアップロードをするという人もたまにおられるので、その辺は注意して下さい。

これに関しては、完全にモラルの面を理解している人ならばわかると思います。

Youtubeで大きく稼ぐにはYoutubeの網の目をかいくぐる必要性がある

ここまで著作権のお話をメインにしてきましたが、それはあくまで法律上のお話であって、本丸ではありません。

なぜなら、あくまでもこのノウハウで稼いでいく媒体はYoutubeであり、いかにYoutubeを理解していくことができるかが重要だからです。

なので、これまでの著作権の話はあくまで、動画をアップしていく上での最低ラインのお話になります。

というのも結局Youtube上で稼いでいくには、その主導権はどうしてもYoutubeが全て握っていて、Youtubeに収益の元を握られているといっても過言ではないからです。

そう考えるとYoutubeを全面的に敵に回してYoutubeを使うということは、リスクしかありません。

しかも、いつペナルティをもらうのかドキドキしながら動画のアップしなくてもならなくなってしまうです。

それこそ、仮に収益を発生することができても、Youtube側の一言で全ての報酬がパーになってしまうケースだって起こり得るわけです。

だからこそ、Youtubeで長く大きく稼いでいきたいのであればYoutubeは決して敵に回さないということは肝に銘じておいて下さい。

で、そのためにも大切なことは

「Youtube側の運営目的とその意図をきちんと理解しておく」

ということです。

要は、Youtubeはどのような目的があるのか、どのような行為を嫌うのかということを理解しておくということですね。

ただ、これに関してははっきりとYoutube側が「私たちはこのような目的と意図を持って運営しています」というものがないので、ここで解説していくことは、あくまでも僕の経験則に基づいてものになりますので、そのあたりはご了承下さい。

ただ、今のところ僕自身もこの認識で実践していき、大きく稼ぐことができていますし、特にこれまで警告やペナルティすらもらったことないので、僕の提言は間違いのないものだと思います。

(もちろん、これは個人的な見解です。参考にするかどうかはあなた次第です)

知られざるYoutubeの運営意図とは

基本的にYoutubeという媒体は世間一般的には、無料動画配信サービスとして認知されていて、一般のユーザー目線で見ると「なんて良性的なサービスなんだ」という認識を持っている人は少なくはないと思います。

もちろん、そのような大多数の認識がYoutubeをここまでの人気媒体に押し上げた要因であることは間違いのない事実です。

しかし、いくら無料だからと言っても、結局のところYoutube側はビジネスとして、もっというとお金儲けのために運営しています。

この辺りは、Youtubeに事態に様々な広告が掲載されているのをみれば明らかですよね。

要は、全てお金儲けのためにYoutubeは存在する、ということをまず前提として持っておいて下さい。（Youtube側がという意味で）

そして、僕たちがYoutube側の意図を認識していくためには、Youtubeの存在理由である、ここ（Youtubeはあくまでも利益追求のために存在している）を抑えていくことで、ある程度の思惑はわかってきます。

それこそ、自分の認識事態を逆転の発想で考えれば、Youtube側の意図は鮮明にわかってくるはずですよ。

例えば、Youtube側が利益を得られなくなって倒産に追い込まれる事態はどのような時に起こるのか？

Youtubeにとって一番困ることとは一体なんなのか？

これらを予想すれば、意図が透けて見えてくると思います。

そう考えた場合、Youtube側にとって一番困ることは

「再生回数を稼ぐ動画がアップロードされないこと」

にあると断定できるはずです。

これは、Youtube自身が何によって利益を生み出しているのかを理解すれば一目瞭然でわかると思います。

ちなみに、もうご存知かとは思いますが、Youtube自体のビジネスモデルは、無料で動画をアップロードできる代わりに広告収入を得るというビジネスモデルです。

数々の企業の広告の掲載する代わりに、それらの企業から膨大な広告費をもらって利益を得ているのがYoutubeのビジネスモデルになっています。

これに関してはgoogleのビジネスモデルと全く同じですね。

現に、映画やアニメやドラマなんかがそのままアップロードされているのも結構ありますが、Youtube側は放置しているなんてものも普通にあったりします。

なぜなら、そういう動画は圧倒的な再生回数をもたらすからです。

もちろん、そういう動画は再生回数を稼ぐからと言って、そのような行為は完全な違法行為なので、慎むようにして下さい。

基本は、Youtube側も再生回数を増やせることから放置していますが、定期的にそういった動画を削除していますので、そのような手法で動画を作成するのはリスクでしかありません。

ただ、僕が言いたいことは、Youtubeだってお金儲けのためにやっているという事実があり、結果として再生回数のある動画は消しづらいという事実を抑えておく必要があるということです。

つまり、これは先ほど説明した「利益」についての話に通じます。

要は、著作物の所持者そしてYoutube側の利益になる動画をアップロードしていけば、どちら側からも問題を取り上げることはないどころか、仮に著作権に引っかかるものであっても感謝される場合もあるかもしれません。

だからと言って、再生回数の稼げる動画を違法アップロードしろといっているわけではありませんよ。

ただ、そのような認識を持ちながら双方にメリットがある利益をもたらす動画をアップロードしていくことがYoutube側と仲良くやっていける唯一の方法ではないかということです。

現にそのような認識を元に動画をアップしていけば、アカウントの停止や報酬の減額といったペナルティを受けることは、万が一にもないと思います。

(ユーザーはもちろんのこと、Youtube側のニーズにも答えているから)

これらのことを意識しながら、Youtube運営を行っていけばかなりのリスク分散を行うことができるはずですよ。

是非参考にしてみてください。

海外動画輸入戦略

それではいよいよ実際に、海外の動画を日本国内に持ってきて稼ぐための具体的な方法に入っていきます。

今回この特典を手にして下さっているからの中には、これまで、何らかのYoutube教材を手に行っている方もおられると思います。

基本的には、この業界にある既存のYoutube教材の大半戦略は、

- ・国内人気動画をアップして再生回数を稼ぐ方法
- ・海外人気動画をアップして再生回数を稼ぐ方法

というものがほとんどです。

最近では、国内Youtube市場が激選区であるので市場を海外に移して、より稼ぎやすい場所で稼いでいくという教材も増えつつあります。

日本人ではなく、外国人にウケる動画を発信すると言ったノウハウなどです。

実際、海外に市場を移してYoutubeで稼いでいる日本人は非常に増えてきつつありますし、仮に現在Youtubeノウハウを実践しているが稼げないという人がいるのであれば、海外向けの動画を発信していくべきだと思います。

ちなみに、ここでお伝えする戦略は海外の動画に触れる機会が多い人の方が、成果が上がる確率は高いです。

と言うのも、海外の動画に触れることが多くなると、国内のYoutube実践者が決して配信していない、日本人にウケるであろう外国の動画を発見することができます。

よって、国内では扱っていない海外動画を逆輸入できるわけです。

実際ありますよね。

地上波とかのテレビ番組で、海外の面白映像みたいなのを取り上げている番組。

海外向けの動画配信を実践していると、自ずと海外のああいう動画に触れる機会がガンガン増えることになります。

しかも、海外動画でありながら日本人に抜群にウケるといふ。

そういう動画をバンバンストックしていけるのなら、国内市場でも今の実践者たちを蹴散らして稼いでいくことが可能になってくるということになるはずですよ。

そこで、今から解説していくことは

「国内でも抜群に反応を取れる海外動画を抽出する方法」

「それによって国内実践者を完全に蹴散らす方法」

というものが中心になってきます。

要は、今回の特典である根本式Youtube戦略というものは、簡単に言うと国内でも反応がとれ

る海外の面白い動画を逆輸入してくるという内容のものだということです。

例えば先ほどもお話したような、日本国内でも番組になったりしている「海外ハプニング動画」みたいなものって、まだまだ海外のYoutubeには山のように転がっています。

それこそ、日本国内のテレビ番組で放送されているのなんてほんのわずかです。

また、日本国内でそういう海外の動画を放送しているということは視聴率が取れるからであり、テレビが扱うような動画を使えば自ずとYoutubeの動画再生回数も増えるのは当然のことだと思います。

もちろん、そういう動画の"ネタ元"を持っている話ですが。

なので、ここでは日本国内ではまだまだ知られていない、日本人にも抜群の反応を生み出すことができる海外動画のを見つけ方といったことが中心となるノウハウになっています。

海外動画で日本人に抜群にウケるジャンルとは

これは今お話しした通り、ハプニング系の動画はやはり鉄板ですね。

動物にちょっかいかけたら襲われたとか、ふざけていたら大惨事になったみたいな動画などは、非常に大きなニーズがあると思います。

実際、こういう系の動画は日本のテレビ番組でも取り扱っているのです、確実にニーズがあると言っていいでしょう。

あとは、意外にウケるのが「海外の喧嘩動画（ストリートファイト）」だったりします。

例えばこんなものとか。



これは、海外の動画を国内に引っ張ってきた動画なのですが、かなりの再生回数を稼いでいます。

もちろん、これ以外にも笑える系であったりホラー系、動物系などは再生数を稼げる可能性のあるジャンルのものです。

そのあたりの反応は、海外も国内もそれほど変わらないがないので、海外動画の再生回数などをチェックして貰えばすぐにわかると思います。

基本的には、そういう動画をそっくりそのまますっば抜くというやり方ではなく一部を引用して繋ぎあわせるという感じでやっていって下さい。

そのまま引っ張ってきても問題のないものもかなりありますが、リスク管理としてあまりその手法はよくないのでやめておきましょう。

海外動画の検索の仕方

国内で再生回数を稼げる海外動画を検索するのは、いうまでもなく英語で検索する必要が出てきます。

ただ、これに関してはgoogleやヤフーには翻訳機能がついているのでそちらを使っていけば問題ありません。

今回はヤフー翻訳を使います。

「路上 喧嘩」は英語でRoad quarrelなので、Road quarrelで検索をかけます。

(海外喧嘩動画はstreetfightでもオッケーです)

The screenshot shows the Yahoo! Japan translation page. At the top, there is a navigation bar with the Yahoo! Japan logo and links for '翻訳' (Translation), 'IDでもっと便利に新規取得' (Get new ID more conveniently), 'ログイン' (Login), and '送料込み1,000円 目玉商品セール中' (Shipping included 1,000 yen special sale). Below this, there are two tabs: 'テキスト翻訳' (Text Translation) and 'ウェブ翻訳' (Web Translation). A link for '使い方ガイド | 設定' (Usage Guide | Settings) is also visible. The main content area shows a message: 「日本語」 → 「英語」で翻訳されました。 (Translated from Japanese to English). On the left, the input text is '路上 喧嘩' (highlighted in red). On the right, the output text is 'Road quarrel' (highlighted in red). A vertical menu on the right side of the output area lists various languages: 英語 (English), 中国簡体字 (Simplified Chinese), 中国繁体字 (Traditional Chinese), 韓国 (Korean), フランス (French), ドイツ (German), スペイン (Spanish), ポルトガル (Portuguese), and イタリア (Italian). At the bottom left of the input area, there is a link for '原文をクリア' (Clear original text).

ちなみに、今回のこの特典の戦略は海外の動画を日本語に直すものなので、単純に再生回数が
多いものを取り扱えば良いのではありません。

つまり、僕たちが選択する動画は、原則わかりやすい動画であるという必要があります。

要は、英語が聞き取れれば内容がわかるというものではなく、

「動画そのものを見れば内容が伝わるもの」

を選ぶ必要があるということです。

あくまでも「動画そのものをみれば、どのようなものかが明確にわかる」というものを選択し
た、その上で、面白い複数の動画を繋ぎあわせていくことで、動画を作成していくわけなんで
すね。

あとは喧嘩動画でも、ロシアの喧嘩動画、アメリカの喧嘩動画、中国の喧嘩動画、またはアフ
リカの喧嘩動画というように、キーワードや枠組みを変えていくとたくさんの動画を作成でき
るようになっていきます。

あとは「路上 喧嘩」(Road quarrel)に「恐ろしい」とか「怖い」とか「面白い」などの単
語をつなげていけば、それこそ喧嘩動画だけでも無限に近い動画を作成できるようになってい
くはずです。

また、今は英語のみで検索をかけましたがこの翻訳を違う言語で変えるとさらに取り扱える動
画の数が膨大なものになります。

要は、この戦略の肝は国内の動画よりも外国語のキーワードの引用は問題になりにくいという
穴を突いた戦略ということです。

基本は引用してくる動画のアップロード者もまさか日本人が引用しているとは思ってないだろうし、万が一に海外の人間に違法性を指摘されることはほぼないといってもいいと思います。

(もちろん0ではないですが)

また、普通の内容の転載という感じではなくあくまでも日本の言語という括りをつけて、海外の動画を編集し、まとめ引用するということなので、基本的なマナーやモラルを守っていれば大きな問題にはなりません。

(引用URLを動画の最後などに画像として記載しておくなど)

国内動画だけで勝負してしまうと、かなり規制が厳しくなるのですが、一步その動画ネタを海外に向けるだけで無限に広がるわけです。

ただ、何度も言いますが、海外動画をそっくりそのまま転用するというYoutubeの規約自体に反する行為は絶対に避けるようにして下さい。

あくまでも、自分で作って編集する動画の一部として引用するという意識で取り扱っていくことを徹底する必要があるということです。

「海外の喧嘩動画」という動画を作るのであれば、英語圏なり中国語圏なりの喧嘩動画を検索して、複数の喧嘩動画からおもしろいものを編集し引用して、自分なりのオリジナル動画を編集するというイメージがわかりやすいと思います。

まあ、キュレーションサイトのようなイメージですね。

さらに海外を攻める

ここでは、もう一つの裏テクニックをお伝えしようと思います。

というのも、日本では無料動画サイトというYoutubeしか知られていませんが、海外ではその他の無料動画サイトも非常に多いユーザーに利用されています。

※こちらのブログで海外の無料動画サイトがかなりの数紹介されています。

<http://a2tiosky.web.fc2.com/>

また「無料動画サイト 海外」と検索しても、かなり海外の無料動画サイトが現れるはずなので、是非参考にしてみてください。

ここまでくれば「ネタがない」なんてことはありえなくなってくるはずです。

他の無料動画サイトでアップロードされている動画を一部引用して、まとめてYoutubeにアップする。

これをしていけばいいわけですからね。

また、Youtubeにアップされていない動画なんかが挙げられているものも、他の無料動画サイトにはございますので、これは穴を狙った戦略かと思います。

ただ、気をつけて欲しいのは海外の無料動画配信サイトは結構グロイ系の動画が多かったりするので、そういう動画は絶対にYoutubeにアップロードをすることは避けて下さい。

Youtubeはグロい系とかバイオレンス系、アダルト系にはかなり厳しい傾向があるので、そこは注意が必要になってきます。

海外の動画で圧倒的な再生回数を稼ぐための日本語タイトルのつけ方のコツ

次は、より再生回数を稼いでいくための文章術のお話を解説していきます。

まあ、文章術と言ってもタイトルのつけ方についてですね。

例えば、普通に動画タイトルを「海外の喧嘩動画」と淡々と記述するよりも、「閲覧注意」などと言った、読者の心に働きかけるようなタイトルをつけた方がクリック率が上がることは間違いありません。

ですので、淡々と動画の説明をするようなタイトルではなく、思わずユーザーがその動画をクリックしてしまうようなタイトルをつけるように工夫して下さい。

Youtube動画でベタなものは

- ・ 閲覧注意
- ・ グロ注意

が興味を引きやすいタイトルと言えます。

読者が思わずクリックしてしまうようなタイトルが溢れかえっているある場所とは

タイトルをいかに魅力的、かつ読み手の興味をそそるようなものにすることができるか、という点について引き続き解説していきたいと思います。

実際問題、「魅力的なタイトルをつける」と一言と言われてもネットビジネス初心者の方がそんな簡単に魅力的なタイトルをつけれるはずがありませんし、考えても思いつくはずがありません。

ではネットビジネス初心者が、動画タイトルを考える場合どうすればいいのか。

答えは簡単です。

それは

「魅力的なタイトルを見つけてどんどんトレースすればいい」

ということになります。

単純に自分が「続きを見てみたい」と感じたタイトルをそのまま"パクればいい"ということですね。

もちろん、まんまパクってしまうとコピペになっちゃうんで、うまくもじる必要がありますが。

でも、基本そういうものはガンガンパクって言っても問題ありません。

僕も現在進行形でガンガンパクっていますので(笑)

では、ガンガンパクっていく、魅力的なタイトルがたくさん落ちている場所とは一体どこなのか？

その場所は主にこんな感じですよ。

- ・2ちゃんまとめ
- ・週刊誌の表紙の見出しタイトル
- ・恋愛系情報商材
- ・ヤフーニュースのタイトル
- ・AVのタイトル

だいたい、このあたりを見ればまず間違いなく思わずクリックして続きを読みたくなるタイトルがあると思います。

実際、2ちゃんねるまとめや2ちゃんねるなんて面白いタイトルでなければ読まれませんし、見てみると結構面白いものはあるはずですよ。

何より、その数が膨大なので必ず何らかの魅力的なタイトルが見つかるはずだと思います。

また、週刊誌系や恋愛系の情報商材のタイトルなんかは人間の本能に訴えかけるものが多いので、思わず手にとってしまうというものが実際に多いはずですよ。

現にあなたも、コンビニや駅の売店で思わず表紙のタイトルを見て、雑誌なり本を手にとってしまったことはあると思います。

そういう、あなた自身の行動をみればわかると通り、雑誌系などはまさに思わず手をとってしまふテクニックを巧みに実践しているのです。

なぜなら、芸能ゴシップや恋愛というものは"論理で説明できないから"いかに本能に訴えかけられるかしかなかった。

ですので、あなたがサイトビジネスにおける芸能系のネタを扱うのであれば、そのあたりはかなり使えるんじゃないのかなと思いますね。

あと個人的にオススメなのはAVのタイトル(笑)

なんていうか最近のAV業界は本当に激戦市場なので、単純なタイトルでは売れないんですね。

だからこそ、いかにして目を引くタイトルをつけるかを彼らは日夜研究しているのです。

まさに、AVのタイトルは本当に顧客心理をつくための言葉の宝庫。

マーケッター視点からしても、「凄い」の一言です。

特に傾向としては"意外性"を重視しているタイトルが多い。

実際にその手のDVDなどのパッケージを見て「えっ、そのシチュエーション何!?w」みたいな感想を持ったことはありませんでしたか?

現にそういうタイトルのものが手にとられて売れているし、そういうタイトルこそがユーザーの興味を引くタイトルなのです。

是非、参考にしてみてください。

この章終わり。